

群馬銀行のあゆみ

昭和7年	●設立 資本金580万円 総預金2,997万円
昭和16年	●総預金1億円達成
昭和20年	●空襲で本店焼失
昭和22年	●初の県外店舗として本庄支店開設
昭和23年	●資本金1億円に増資 ●東京支店開設
昭和26年	●総預金100億円達成
昭和27年	●前橋市本町に本店完成
昭和30年	●商号を群馬大同銀行から群馬銀行に改称
昭和36年	●外国為替業務取扱開始
昭和37年	●総預金1,000億円達成
昭和41年	●事務センタービル竣工
昭和43年	●為替オンラインシステム稼働
昭和44年	●東京証券取引所に株式を上場
昭和47年	●現在の本店竣工 ●第1次総合オンラインシステム稼働
昭和48年	●資本金100億円に増資
昭和51年	●総預金1兆円達成 ●諸田頭取、地方銀行協会会長に就任
昭和53年	●第2次総合オンラインシステム稼働
昭和57年	●創立50周年 ●総預金2兆円達成
昭和58年	●資本金205億円に増資 ●公共債の窓口販売業務開始
昭和59年	●公共債ディーリング業務開始
昭和60年	●ニューヨーク駐在員事務所開設
昭和62年	●米ドル建転換社債発行（5千万ドル） ●公募による5百万株の新株式発行 ●第3次総合オンラインシステム稼働 ●第1回無担保転換社債発行（200億円） ●総預金3兆円達成
昭和63年	●ニューヨーク支店開設



設立当時の群馬銀行

平成元年	●香港駐在員事務所開設
平成2年	●総預金4兆円達成 ●アムステルダム駐在員事務所開設
平成3年	●群馬財務（香港）有限公司設立
平成4年	●欧州群馬銀行設立 ●電算センター竣工 ●新企業理念シンボルマークの制定
平成5年	●香港支店開設
平成6年	●信託業務の取扱開始 ●信託代理店業務の取扱開始
平成7年	●財団法人群馬銀行環境財団設立
平成8年	●上海駐在員事務所開設
平成10年	●店舗ネットワーク400か店に到達 ●投資信託の窓口販売業務開始
平成11年	●新勘定系システム稼働 ●関東地銀業務研究会の発足
平成12年	●新営業店システムの全店導入 ●インターネットバンキング開始 ●ユーロドル建社債発行（2億ドル） ●コンビニATM開始
平成13年	●保険商品の窓口販売業務開始 ●確定拠出年金「企業型」の取扱開始
平成14年	●創立70周年
平成15年	●「宝くじサービス」の取扱開始
平成16年	●「新世紀 第二次中期経営計画」(R-PLAN)スタート
平成17年	●ペイオフ対応「決済用普通預金」の取扱開始 ●証券仲介業務の取扱開始 ●所沢・越谷に法人営業所開設
平成18年	●定年退職者再雇用制度の導入
平成19年	●2007年中期経営計画「クオリティバンクへの挑戦（Q-プラン）」スタート



旧本店（前橋市本町）